

平成30年度 事業体系図及び要求額

所属名：商工観光課

単位：千円

施 策	事業番号	事業名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額
商工業振興	210	商工業の振興	継続	4-1	15,994	23,672	31,849
	873	企業誘致推進事業	廃止 (統合)		0	356	341
	小計				15,994	24,028	32,190
移住定住促進	902	移住定住促進事業	継続	4-2	8,014	6,336	7,408
	1137	コトウラ暮らしお試し滞在住宅事業	継続	4-3	983	695	561
	23	きらりタウン・槻下団地定住促進事業	継続	4-4	5,450	6,150	6,700
	小計				14,447	13,181	14,669
観光振興	215	観光振興事業	継続	4-5	17,350	17,250	30,558
	1079	道の駅 琴の浦管理運営事業	継続	4-6	18,250	22,298	20,606
	408	道の駅ポート赤碓運営管理	継続	4-7	4,089	3,359	3,133
	217	一向平キャンプ場の管理と清掃 活動事業	継続	4-8	5,010	7,492	5,992
	407	船上山管理運営	継続	4-9	2,858	4,931	2,582
	1142	旧中井旅館管理運営事業	継続	4-10	252	158	200
	411	船上山さくら祭り運営事業	継続	4-11	1,800	1,800	1,763
	35	白鳳祭	継続	4-12	4,000	4,000	4,123
	小計				53,609	61,288	68,957
地域振興	20	国際交流の推進	継続	4-13	813	4,243	3,378
	415	日韓友好交流公園管理運営	継続	4-14	4,914	5,940	4,275

平成30年度 事業体系図及び要求額

	414	交流ネットワーク事業	継続	4-15	849	1,084	394
	25	八橋ふれあいセンター管理	継続	4-16	1,024	563	570
	26	三本杉ふるさと分校管理	継続	4-17	70	70	66
	小計				7,670	11,900	8,683
公共交通対策	38	公共交通対策事業	継続	4-18	60,899	60,630	60,312
小計					60,899	60,630	60,312
地方創生推進	1327	地方創生販路拡大事業	継続	4-19	3,000	11,330	3,178
	1396	ギンザケ養殖新産業創出戦略事業	継続	4-20	5,000	5,000	0
	1395	地方創生推進交付金事業（観光）	継続	4-21	5,021	5,356	0
	小計				13,021	21,686	3,178
統計調査	913	基幹統計調査	継続	4-22	1,398	1,256	632
小計					1,398	1,256	632
所属合計					167,038	193,969	188,621

1 基本情報

事業番号	210	事業名	商工業の振興				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	商工観光課			担当係	商工係				
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち				基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり		
地方 創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る			地方 創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく
	重点項目	3	魅力あるしごとの創出				重点項目	1	移住・定住希望者のＩＪＵターン支援
	施策	1	企業誘致の推進と新たなしごとの創出				施策	1	コトウラ体験等による移住・定住促進
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	2	商工振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	15,994			15,448		546	基金繰入金、預託金等

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内事業所、県外事業所及び町内で起業する者等		
事業の目的 (なんのために)	各社の自主的な努力を助長することで、町内の雇用の場の確保及び地域経済の活性化を図ります。		
事業の内容 (どうやって)	○町内事業所の人材確保及び人材育成支援 2,700千円 雇用促進奨励助成事業（中部共同分） 300千円×4件 【改】育児休業促進奨励事業 100千円×10件 【新】人材確保支援事業 100千円×5件 ○移住者の起業支援 500千円 I J Uターン起業支援事業 500千円×1件 ○町内事業所の販路開拓支援 1,000千円 【改】販路開拓支援事業 200千円×5件 ○関係団体への補助金等 11,794千円 商工会補助金 6,500 千円 小規模事業者経営改善資金利子補給事業 1,700 千円 労務改善協議会補助金 280 千円 中小企業小口融資 2,227 千円 商工街路灯維持管理ほか事務費等 1,087 千円		
前年度からの改善点等	企業の求人活動を支援することを目的に事業を新設します。 育児休業事業については、男性の育児休業取得促進を促すために要件を緩和します。 販路開拓支援事業については、国内での取り組みに対しても対象とします。 企業立地事業については、町内企業の増設も対象とします。		
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☐ 条例 ☐ 規則 ☒ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()		
規程の名称	琴浦町人材確保支援事業補助金交付要綱ほか		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	町内事業所の従業員数 6,880人(H33数値)				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	-	-	-		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
新規起業件数	件	目標	2	2	2	2	2
		実績	1	1	0		
		達成率	50%	50%	0%		
育児休業促進奨励事業の利用件数	件	目標	5	5	5	5	5
		実績	10	3	7		
		達成率	200%	60%	140%		

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	21,161			6,734		14,427	31,849	
平成29年度	23,672			9,759		13,913		
平成30年度	15,994			15,448		546		
前年度増減	-7,678			5,689		-13,367		

1 基本情報

事業番号	902	事業名	移住定住促進事業				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続			
担当課	商工観光課			担当係	地域振興係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち				基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり				
地方 創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方 創生 ②	基本テーマ	4	コトウラに根づく			
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJUターン支援			重点項目	1	移住・定住希望者のIJUターン支援			
	施策	1	コトウラ体験等によるIJUターン支援			施策	2	空き家の活用や宅地にかかる移住・定住促進			
予算区分	款	6	商工費		項	1	商工費		目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度			終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	8,014		2,350	2,012		3,652	地域活性化基金繰入金

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	移住定住者・希望者
事業の目的 (なんのために)	町外からの移住者を増やすとともに、定住を促進します。
	○移住定住アドバイザーの設置 2,162 千円 移住希望者の相談対応や空き家の登録、お試し住宅の運営・維持管理業務を行います。 ○県外相談会への参加 250 千円 定住機構等が開催する相談会への参加（東京1回、大阪2回） ○移住定住奨励金、リフォーム事業補助金 3,390 千円 「空き家情報登録制度」を利用して入居された方、空き家の提供者等に奨励金を交付します。リフォームされた場合には、改修費の1/2（上限50万円）を助成します。 移住者 1,200千円（400千円×3件） 空き家提供者 600千円（200千円×3件） 自治会 90千円（30千円×3件） リフォーム 1,500千円（500千円×3件） 【新】○ Uターン等定住化促進事業奨励金 2,100 千円 Uターン者等を対象とした奨励金を交付することにより、Uターンを促進していきます。 ・Uターン・孫ターンし、町内に就職 1,500千円（100千円×15人） ・Uターンする15歳以下の子どもを持つ世帯 600千円（200千円×3世帯） ○一般事務費 112 千円 移住定住パンフレット作成・基金利子積立金
前年度からの改善点等	Uターン等を促進していくため、Uターン等定住化促進事業奨励金を創設します。
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☐ 条例 ☒ 規則 ☒ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()
規程の名称	琴浦町空き家情報登録制度を利用した移住定住奨励金交付規則 琴浦町移住定住促進リフォーム事業補助金交付要綱 ほか

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	人口の社会増減数 △200人（H27からH31までの累計）				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	社会増減数 △40人	社会増減数 △40人	社会増減数 △40人	社会増減数 △40人	社会増減数 △40人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
社会増減数	人	目標	-40	-40	-40	-40	-40
		実績	-98	-9			
		達成率	40.8%	444.4%			

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	6,623		2,350			4,273	7,408	
平成29年度	6,336		2,350			3,986		
平成30年度	8,014		2,350	2,012		3,652		地域活性化基金
前年度増減	1,678		0	2,012		-334		

1 基本情報

事業番号	1137	事業名	コトウラ暮らしお試し滞在住宅事業			事業区分	□新規 ■継続		
担当課	商工観光課			担当係	地域振興係				
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生②	基本テーマ			
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJUターン支援			重点項目			
	施策	1	コトウラ体験等によるIJUターン支援			施策			
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	□琴浦町 □その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	983			322		661	利用料

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	移住希望者					
事業の目的 (なんのために)	移住を検討されている方に、町内での生活を体験していただくため、お試し住宅を運営します。					
事業の内容 (どうやって)	○「琴浦さんち」の管理運営経費 554 千円 移住希望者に快適にコトウラ暮らしを体験していただくため、管理運営を行います。 光熱水費、軽易な修繕、通信運搬費、警備委託料等 【新】○公共下水への接続 429 千円 公共下水の整備に伴い、接続工事等を行います。 接続工事費 260千円 受益者負担金 145千円 下水道使用料 24千円					
※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6 参考資料」欄に記載する。						
前年度からの改善点等	利用の促進を図るため、単身者でも利用できるよう利用資格や利用期間の要件を緩和します。					
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☒ 条例 ☐ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()					
規程の名称	コトウラ暮らしお試し住宅条例					

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	人口の社会増減数 △200人 (H27からH31までの累計)				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	社会増減数 △40人	社会増減数 △40人	社会増減数 △40人	社会増減数 △40人	社会増減数 △40人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
利用者数	人	目標	10	10	10	10	10
		実績	9	12	3		
		達成率	90.0%	120.0%	30.0%	0.0%	0.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	755			418		337	561	
平成29年度	695			322		373		
平成30年度	983			322		661		利用料
前年度増減	288			0		288		

1 基本情報

事業番号	23	事業名	きらりタウン・槻下団地定住促進事業				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続			
担当課	商工観光課				担当係	地域振興係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち				基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく			地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJUターン支援				重点項目				
	施策	2	空き地の活用や宅地にかかる移住・定住促進				施策				
予算区分	款	6	商工費		項	1	商工費		目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度			終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	5,450			750		4,700	きらりタウン赤碕基金繰入金

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	きらりタウン・槻下団地分譲地への入居者等		
事業の目的 (なんのために)	きらりタウン赤碕と槻下住宅団地の分譲を促進します。		
事業の内容 (どうやって)	○定住促進奨励金 5,400 千円 琴浦町に定住することを目的として、きらりタウン赤碕に入居した方に60万円、槻下住宅団地に入居した方には30万円（県外者は60万円）を支給します。 きらりタウン 60万円×7件 槻下住宅団地 30万円×4件 ○分譲地チラシの作成 50 千円 住宅供給公社と共同で分譲地のPRチラシを作成します。		
※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6 参考資料」欄に記載する。			
前年度からの改善点等	きらりタウン赤碕分譲地の紹介謝礼制度は廃止します。		
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☒ 条例 ☒ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()		
規程の名称	きらりタウン赤碕定住促進基金条例 きらりタウン赤碕定住促進奨励に関する規則 琴浦町槻下住宅団地定住促進奨励金交付規則		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	残り40区画以内へ * 現在、残り48区画				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	販売 年5区画	販売 年5区画	販売 年5区画	販売 年5区画	販売 年5区画
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
きらりタウン分譲地	区画	目標	5	5	5	5	5
		実績	2	9	4		
		達成率	40.0%	180.0%	80.0%	0.0%	0.0%

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	6,100			4,900		1,200	6,700	
平成29年度	6,150					6,150		
平成30年度	5,450			750		4,700		きらりタウン赤碕基金
前年度増減	-700			750		-1,450		

1 基本情報

事業番号	215	事業名	観光振興事業				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	商工観光課			担当係	観光係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1				重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度			終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	17,350	0	0	396	0	16,954	観光自販機電気料ほか

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。
事業の内容 (どうやって)	○観光情報発信業務委託料 7,370 千円 町の観光情報発信業務を観光協会に委託し、交流人口の増加・地域経済の活性化を図ります。 【新】○山陰デスティネーションキャンペーン負担金 450 千円 J Rグループと地域とで取り組む国内最大規模の観光キャンペーンに県下市町村で参加します。 平成30年7月1日～9月30日 【新】○観光パンフレット・ポスターの作成 1,950 千円 町観光パンフレットの内容を見直し、コンペ形式により製作します。 ワークショップによりコンセプト決定⇒企画コンペ⇒製作 【改】○琴浦グルメめぐるウォークin船上山 1,502 千円 大山開山1300年祭イベントとして位置づけて実施します。 船上山の歴史・自然を満喫できるトレイルを主眼におき、9月下旬に実施を予定します。 ○一般事務費等 6,078 千円 臨時職員賃金、各種施設修繕・維持管理等経費
前年度からの改善点等	琴浦グルメめぐるウォークを大山開山1300年祭バージョンとして開催し、船上山を主会場とします。
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☐ 条例 ☐ 規則 ☒ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()
規程の名称	琴浦町自然公園園美化推進補助金交付要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値)		県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)		
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	町：74万8千人 中部：220万人	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
年間観光入込客数	万人	目標	74.8	78.6	82.5	86.6	86.6
		実績	67.8	60.1	50.1	—	—
		達成率	90.6%	76.5%	60.7%		
県中部観光入込客数	万人	目標	220	230	240	250	250
		実績	217	220	190	—	—
		達成率	98.6%	95.7%	79.2%		

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	32,218			16,000		16,218	30,558	公共施設等建設基金繰入金
平成29年度	17,250		239	396		16,615		
平成30年度	17,350			396		16,954		観光自販機電気料ほか
前年度増減	100		-239	0		339		

1 基本情報

事業番号	1079	事業名	道の駅琴の浦管理運営事業				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	商工観光課			担当係	観光係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち				基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり		
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く			地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興				重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興
	施策	2	観光振興による交流人口の増加				施策	3	広域観光の推進
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度			終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	18,250			12,749		5,501	テナント使用料

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客及び町民 (定住人口1名減 ⇒ 年間消費額124万円減 ⇒ 国内旅行者日帰り83人 ⇒ 外国人旅行者10人必要)		
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。		
事業の内容 (どうやって) ※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6 参考資料」欄に記載する。	○物産館ことうら維持管理費 13,292千円 電気・水道・ガス・下水使用料 8,161 千円 清掃委託料 3,924 千円 ごみ収集委託料 584 千円 警備・電気保安・消防設備点検等 176 千円 借地料・火災保険料・消耗品費等 447 千円		
	○道の駅公衆トイレ維持管理費 4,607千円 消耗品(トイレットペーパー等) 900 千円 清掃委託料 3,707 千円		
	○観光交流情報提供窓口維持管理費351千円 電気・水道・下水使用料 169 千円 複合機リース料 39 千円 警備・電気保安・消防設備点検等 143 千円		
前年度からの改善点等			
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☒ 条例 ☒ 規則 ☒ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()		
規程の名称	物産館ことうら条例 物産館ことうら運営基金条例 物産館ことうら管理運営規則 物産館ことうら利用促進事業実施要綱		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
		指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値) 県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)					
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31	
		指標	町74万8千人 中部：220万人	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目		単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
利用者数 (観光地点別入込客)		人	目標	270,000	270,000	270,000		
			実績	265,563	251,756	264,093		
			達成率	98.4%	93.2%	97.8%		

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	29,961			12,965	16,200	796	20,606	地方債 16,200千円
平成29年度	22,298			12,749		9,549		
平成30年度	18,250			12,749		5,501		テナント使用料
前年度増減	-4,048			0		-4,048		

1 基本情報

事業番号	408	事業名	道の駅ポート赤碕運営管理				事業区分	□新規		■継続	
担当課	商工観光課			担当係	観光係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち				基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり				
地方創生①	基本テーマ	3	コトウラで輝く			地方創生②	基本テーマ	3	コトウラで輝く		
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興				重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興		
	施策	2	観光振興による交流人口の増加				施策	3	広域観光の推進		
予算区分	款	6	商工費		項	1	商工費		目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度			終了				実施主体	■琴浦町 □その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	4,089			2,769		1,320	テナント使用料

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客						
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。						
事業の内容 (どうやって) ※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6 参考資料」欄に記載する。	○パート職員1,061 千円 ポート赤碕情報コーナー管理人（1人）による施設の維持管理等を行います。 賃金：3,840円×270日 通勤手当：2,000円×12ヶ月						
	○ポート赤碕運営負担金2,200 千円 施設管理費・ごみ清掃費等共同経費						
	【新】○ポート赤碕雨漏り修繕500 千円 施設の軒下部分の雨漏りを修繕します。						
	○施設維持管理費328 千円 消防用設備点検、火災保険等						
							
前年度からの改善点等							
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☒ 条例 ☐ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()						
規程の名称	ポート赤碕物産館条例						

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値) 県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)					
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	町：74万8千人 中部：220万人	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
利用者数 (観光地点別入込客)	人	目標	315,000	315,000	315,000		
		実績	315,332	307,931	278,747		
		達成率	100.1%	97.8%	88.5%		

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	3,362			2,769		593	3,133	
平成29年度	3,359			2,769		590		
平成30年度	4,089			2,769		1,320		テナント使用料
前年度増減	730			0		730		

1 基本情報

事業番号	217	事業名	一向平キャンプ場の管理と清掃活動事業				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	商工観光課			担当係	観光係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方 創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方 創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	5,010		209			4,801	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客					
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。					
	○中国自然歩道維持管理 210 千円 (県費：209千円) 作業員賃金180千円 消耗品30千円					
	○登山道倒木処理・清掃活動作業員賃金 80 千円 適切な維持管理を行うことで利用者の安全性・利便性を高めます。					
	○一向平キャンプ場指定管理料 3,000 千円 指定先：一向平森林保全協会					
	○施設維持管理費等 1,720 千円 一般修繕・浄化槽管理・火災保険料等					
前年度からの改善点等	現指定管理期間（～H31.3.31）終了までに、一向平キャンプ場のあり方を含め検討を行います。					
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☒ 条例 ☐ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()					
規程の名称	琴浦町一向平キャンプ場条例					

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値) 県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)					
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	町：74万8千人 中部：220万人	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
利用者数 (観光地点別入込客)	人	目標	8,500	8,500	8,500		
		実績	8,979	7,201	7,594		
		達成率	105.6%	84.7%	89.3%		

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	6,331		209			6,122	5,992	
平成29年度	7,492		1,409			6,083		
平成30年度	5,010		209			4,801		
前年度増減	-2,482		-1,200			-1,282		

1 基本情報

事業番号	407	事業名	船上山管理運営				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	商工観光課			担当係	観光係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち				基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり		
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度			終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	2,858			1,932		926	ふるさと未来夢基金繰入金

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。
事業の内容 (どうやって)	○船上山登山道倒木草刈り処理・清掃活動 200 千円 西坂登山道を主として登山道の整備を行います。 ○トイレ維持管理経費 2,042 千円 茶園原トイレ、さくらの里トイレ、滝下トイレ 清掃管理、浄化槽管理、火災保険料・修繕料等 ○万本桜公園周辺の桜の維持管理 260 千円 万本桜公園周辺（駐車場・ダム下・茶園原）に植栽した桜の維持管理を行います。 ○船上山駐車場周辺の芝生維持管理 194 千円 【新】○万本桜公園周辺の桜の補植 162 千円 万本桜公園周辺（ダム下、駐車場周辺、茶園原）の枯れた箇所にはさくらを補植します。
前年度からの改善点等	大山開山1300年祭や山の日記念全国大会などによる訪問客の増加に備え、登山道や桜の維持管理を行います。
根拠法令等	☐ 法令（義務） ☐ 法令（任意） ☒ 条例 ☐ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし <input 257="" 50="" 613="" 627"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td></tr><tr><td>規程の名称</td><td>琴浦町船上山万本桜公園整備基金条例 琴浦町船上山休憩所条例 琴浦町船上山人材活用加工販売施設条例</td></tr></table></div><div data-bbox="/> 4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
		指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値)		県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)			
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31	
		指標	町：74万8千人 中部：220万人	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31	
利用者数 (観光地点別入込)	人	目標	23,500	23,500	23,500			
		実績	23,472	23,263	22,586			
		達成率	99.9%	99.0%	96.1%			

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	3,233			260		2,973	2,582	
平成29年度	4,931			4,260		671		
平成30年度	2,858			1,932		926		ふるさと未来夢基金
前年度増減	-2,073			-2,328		255		

1 基本情報

事業番号	1142	事業名	旧中井旅館管理運営事業				事業区分	□新規 ■継続	
担当課	商工観光課			担当係	観光係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度			終了	—		実施主体	■琴浦町 □その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	252			1		251	使用料

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客		
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。		
事業の内容 (どうやって)	○施設維持管理費 206 千円 消耗品費 手数料 火災保険料 賃借料 【新】○トイレ清掃手数料 46 千円 月2回トイレ清掃を実施 		
※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6 参考資料」欄に記載する。			
前年度からの改善点等	衛生上の観点よりトイレ清掃委託（月2回）を実施します。		
根拠法令等	☐ 法令（義務） ☐ 法令（任意） ☒ 条例 ☐ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ （ ）		
規程の名称	琴浦町旧中井旅館条例 琴浦町旧中井旅館規則		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）					
		指標	町観光入込客数 92万7千人（H31 数値） 県中部観光入込客数 260万人（H31 数値）				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	町：74万8千人 中部：220万人	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	245			1		244	200	
平成29年度	158			1		157		
平成30年度	252			1		251		使用料
前年度増減	94			0		94		

1 基本情報

事業番号	411	事業名	船上山さくら祭り運営事業				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	商工観光課			担当係	地域振興係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝く人づくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度			終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	1,800			1,500		300	ふるさと未来夢基金繰入金

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民ほか来場者		
事業の目的 (なんのために)	船上山及び万本桜公園のPRを行います。		
事業の内容 (どうやって)	○船上山さくら祭り運営費補助金 1,800 千円 ※欄が不足 する場合 は、概要を 記載し、補 足事項は 「6参考資 料」欄に記 載する。 日時 平成30年4月22日（日） 10:00～14:00 場所 船上山万本桜公園		
前年度 からの 改善点等	観光資源のひとつとして船上山、万本桜公園の自然、歴史を来場者にも実感していただく催しとします。		
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☐ 条例 ☐ 規則 ☒ 訓令・要綱 ☐ なし		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
	指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値) 県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30 31
	指標		町：74万8千人 中部：220万人	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人 町：92万6千人 中部：260万人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。						
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30 31
来場者数	人	目標	3,000	3,000	3,000	3,000 3,000
		実績	2,612	3,020	2,341	
		達成率	87%	101%	78%	

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	1,800			1,800			1,763	
平成29年度	1,800			1,800				
平成30年度	1,800			1,500		300		ふるさと未来夢基金
前年度増減	0			-300		300		

1 基本情報

事業番号	35	事業名	白鳳祭	事業区分	☐ 新規 ☒ 継続
担当課	商工観光課	担当係	地域振興係		
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち		基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝く人づくり
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く	地方創生	基本テーマ 3 コトウラで輝く
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	重点項目	1 豊かな自然と文化を生かした観光振興
	施策	2	観光振興による交流人口の増加	施策	3 広域観光の推進
予算区分	款	6	商工費	項	1 商工費
事業期間	開始	平成16年度	終了	—	実施主体 ☒ 琴浦町 ☐ その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	4,000			3,500		500	ふるさと未来夢基金繰入金

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内各種団体、町民ほか来場者
事業の目的 (なんのために)	町内随一の集客イベントとして、町内外の方に町のPRを行います。
事業の内容 (どうやって)	<u>○白鳳祭運営費補助金 4,000 千円</u> ※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6 参考資料」欄に記載する。
前年度からの改善点等	実行委員会組織の見直しを行い、参画団体による自主的な取り組みを進めます。
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☐ 条例 ☐ 規則 ☒ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()
規程の名称	琴浦町白鳳祭運営費補助金交付要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値) 県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)					
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
	指標		町：74万8千人 中部：220万人	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人	町：92万6千人 中部：260万人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
実行委員会参加団体数	団体	目標	30	30	30	30	30
		実績	26	26	26		
		達成率	87%	87%	87%		

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	4,200			4,000		200	4,123	
平成29年度	4,000			4,000				
平成30年度	4,000			3,500		500		ふるさと未来夢基金
前年度増減	0			-500		500		

1 基本情報

事業番号	20	事業名	国際交流の推進				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続			
担当課	商工観光課			担当係	地域振興係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち				基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス				
地方創生 ①	基本テーマ					地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目						重点項目				
	施策						施策				
予算区分	款	6	商工費		項	1	商工費		目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度			終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	813					813	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民
事業の目的 (なんのために)	友好親善交流協定を締結する麟蹄郡等との交流のほか、町民主体による国際交流を推進し、多様な文化・生活様式の違いに理解のあるまちづくりを目指します。
事業の内容 (どうやって)	【改】〇交流事業時通訳経費等 213 千円 交流事業などを実施する際には通訳等の業務を外部委託します。 〇国際交流協会への補助 100 千円 【新】〇町民国際交流推進事業補助金 500 千円 多様な文化・生活様式の違いに理解のあるまちづくりを推進するため、町民主体による国際交流を推進することとし、その推進策として、町民（団体）を対象とした国際交流推進助成制度を設けます。 過去には交流協定を結ぶ韓国を対象とした助成事業を行ってきましたが、米子香港便などの定期便やその他の国のチャーター便等も就航している現状を踏まえ、国際交流の範囲を拡大し、新たな国との交流も対象とします。 500千円×1団体＝500千円
前年度からの改善点等	国際交流コーディネーターは廃止します。 町民国際交流推進事業補助金を創設することにより、町民主体の国際交流を推進します。
根拠法令等	☐ 法令（義務） ☐ 法令（任意） ☐ 条例 ☐ 規則 ☒ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ （ ）
規程の名称	琴浦町国際交流協会補助金交付要綱

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）					
		指標					
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	3,750					3,750	3,378	
平成29年度	4,243					4,243		
平成30年度	813					813		
前年度増減	-3,430					-3,430		

1 基本情報

事業番号	415	事業名	日韓友好交流公園管理運営				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	商工観光課			担当係	地域振興係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス			
地方創生 ①	基本テーマ				地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目					重点項目			
	施策					施策			
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度			終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	4,914					4,914	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民及び一般観光客					
事業の目的 (なんのために)	同地での韓国船の漂着の史実を背景とした日韓友好についての理解を深めるとともに、誘客を図ります。					
事業の内容 (どうやって)	○施設維持管理費 4,550 千円 資料館パート職員賃金 2,372 千円 日韓友好交流公園管理委託料 822 千円 他 ○日韓友好資料館企画運営委員会補助金 200 千円 資料館での催しや展示等の企画及び運営を行います。 ○恋人の聖地プロジェクト負担金 162 千円 ○県ミュージアムネットワーク分担金 2 千円 ※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6 参考資料」欄に記載する。					
前年度からの改善点等	日韓友好資料館企画運営委員会において、展示内容の見直しを行います。					
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☒ 条例 ☒ 規則 ☒ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()					
規程の名称	琴浦町日韓友好交流公園条例 琴浦町日韓友好交流公園規則 琴浦町日韓友好資料館企画運営委員会補助金交付要綱					

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標					
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
年間来館者数	人	目標	10,000	10,000	10,000		
		実績	9,924	9,067			
		達成率	99%	91%	0%		

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	4,747					4,747	4,275	
平成29年度	5,940					5,940		石灯笼 (1,000千円)
平成30年度	4,914					4,914		
前年度増減	-1,026					-1,026		

1 基本情報

事業番号	414	事業名	交流ネットワーク事業				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	商工観光課			担当係	地域振興係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち				基本テーマ	地域とつながる明るい行政サービス		
地方創生 ①	基本テーマ					地方創生 ②	基本テーマ		
	重点項目						重点項目		
	施策						施策		
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度			終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	849					849	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町出身者で県外在住者				
事業の目的 (なんのために)	町出身者等で組織する琴浦会を運営することにより、会員相互の交流や親睦はもとより、意見や提言等の情報交換を行います。また、会員への情報発信、特産品の案内やふるさと納税、斡旋等を通じて、町外からの情報を提供していただき、町の活性化に繋がります。 また、琴浦会の会員が年々減少している現状を踏まえ、将来の琴浦会を担っていただく琴浦町出身の若者とのネットワークづくりに取り組みます。				
事業の内容 (どうやって)	○第13回 東日本地区交流会の開催 479千円 東日本地区会員の情報交換や親睦を図るため、交流会を開催します。 日時 平成30年4月7日 場所 東京都水交会 記念品・食材等消耗品・会場使用料・機器借上料等 【新】○関西の若者を対象としたネットワークづくり 370千円 町内に在住する若者に協力を得て、関西で同級生等を集めていただき、交流会を2回開催します。3年間程度継続した取組みを行い、事業効果を検証していきます。 記念品・費用弁償・会場使用料・交流会負担金等				
前年度からの改善点等	将来の琴浦会を担っていただく若者のネットワークづくりに取り組みます。				
根拠法令等 規程の名称	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☐ 条例 ☐ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()				

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標					
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	541					541	394	東日本
平成29年度	1,084					1,084		東・西日本
平成30年度	849					849		東日本
前年度増減	-235					-235		

1 基本情報

事業番号	25	事業名	八橋ふれあいセンター管理				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続			
担当課	商工観光課			担当係	地域振興係						
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち				基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く			地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	3	協働によるまちづくり				重点項目				
	施策	1	まちづくり団体等への支援による地域活性化の推進				施策				
予算区分	款	6	商工費		項	1	商工費		目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度			終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成29年度	1,024					1,024	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	主として八橋住民（やばせ振興魁の会）	
事業の目的 (なんのために)	【経過】 地域住民の交流等を図るため、八橋ふれあいセンターを平成5年に設置しました。 また、八橋駅待合所としても利用されています。	
事業の内容 (どうやって)	○指定管理料431 千円 指定先：八橋振興魁の会 ○施設維持管理費108 千円 火災保険料・消防設備保守委託料ほか ○修繕料485 千円 エアコンの交換（天井型⇒家庭型） 200千円×2台 ほか	
前年度からの改善点等	町の事業年度と合わせるため、協定年度の終了を3月31日とします。 ＊平成30年9月1日～平成32年3月31日（1年半）	
根拠法令等 規程の名称	☐ 法令（義務） ☐ 法令（任意） ☒ 条例 ☐ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ （ 琴浦町八橋ふれあいセンター条例	

4 事業達成度と数値目標

重要業績評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）					
		指標					
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	560					560	570	
平成29年度	563					563		
平成30年度	1,024					1,024		
前年度増減	461					461		

1 基本情報

事業番号	26	事業名	三本杉ふるさと分校管理				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	商工観光課			担当係	地域振興係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り、生き生きと輝くひとづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	3	協働によるまちづくり			重点項目			
	施策	1	まちづくり団体等への支援による地域活性化の推進			施策			
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成29年度	70					70	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	主として古布庄南部地区住民（三本杉ふるさと分校管理委員会）	
事業の目的 (なんのために)	【経過】 地域住民の交流等を図るため、平成6年に設置し、運営しています。	
事業の内容 (どうやって)	○施設維持管理費 70千円 火災保険料、農業集落排水使用料 【特記事項】 当施設は野井倉・中津原・上三本杉・下三本杉部落、やまびこサークルが組織する「三本杉ふるさと分校管理委員会」を指定管理者として指定しています。※指定管理料は無し 平成29年8月31日に指定管理者との協定期間が終了し、9月1日～1年間で指定管理の更新を行っています。	
※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6 参考資料」欄に記載する。		
前年度からの改善点等	町の事業年度と合わせるため、協定年度の終了を3月31日とします。 * 平成30年9月1日～平成32年3月31日（1年半）	
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☒ 条例 ☐ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()	
規程の名称	琴浦町三本杉ふるさと分校、琴浦町南部ふるさと広場条例	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標					
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(現時点)	29	30
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	70					70	66	
平成29年度	70					70		
平成30年度	70					70		
前年度増減	0					0		

1 基本情報

事業番号	38	事業名	公共交通対策事業				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続			
担当課	商工観光課			担当係	地域振興係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち				基本テーマ					
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく			地方創生 ②	基本テーマ				
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり				重点項目				
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり				施策				
予算区分	款	6	商工費		項	1	商工費		目	4	地域振興費
事業期間	開始	平成16年度			終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	60,899		12,907	7,267		40,725	バス運賃収入ほか

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町民、公共交通利用者（通勤・通学者、観光客等）					
事業の目的 (なんのために)	町民の生活に必要な交通手段を確保します。					
事業の内容 (どうやって)	○町営バス運行委託料 46,645 千円 東伯線、船上山線、琴浦海岸線で町営バスを運行します。 委託先：日ノ丸自動車 ○デマンド型乗合タクシー運行委託料 3,600 千円 上中村線でデマンド型乗合タクシーを運行します。 委託先：日本交通 ○交通空白地域タクシー利用料助成 400 千円 バス停までの距離がある集落で自家用車が利用できない方にタクシー利用料の助成を行います。 助成率：1/2 対象集落：8集落 ○広域路線バス運行補助金 9,149 千円 県中部広域路線バスの路線維持費補填のため補助金を交付します。 対称路線：広域倉吉赤碕線 ○バス待合所設置補助金 600 千円 バス待合所を整備する自治会等への補助を行います。 補助率10/10（上限あり） 600千円×1件 ○事務費 505 千円					
前年度からの改善点等	町営バス1台を新規リース（中古）をします。 デマンド便（上中村線）の延長をします。					
根拠法令等	☐ 法令（義務） ☐ 法令（任意） ☒ 条例 ☒ 規則 ☒ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ （ ）					
規程の名称	琴浦町地域公共交通会議設置要綱ほか					

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）					
		指標					
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
バス利用者数	人	目標	80,000	80,000	80,000		
		実績	87,144	78,979			
		達成率	109%	99%			

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	61,627		13,040	8,359		40,228	60,312	
平成29年度	60,630		12,469	7,867		40,294		
平成30年度	60,899		12,907	7,267		40,725		バス運賃収入ほか
前年度増減	269		438	-600		431		

1 基本情報

事業番号	1327	事業名	地方創生販路拡大事業				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続			
担当課	商工観光課			担当係	商工係						
総合計画	基本理念	地域資源を生かした豊かなまち				基本テーマ	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり				
地方創生①	基本テーマ	2	コトウラで創る		地方創生②	基本テーマ					
	重点項目	2	地元産業の発展と新たな展開			重点項目					
	施策	1	琴浦ブランド化の推進と販路拡大			施策					
予算区分	款	6	商工費		項	1	商工費		目	2	商工振興費
事業期間	開始	平成28年度			終了	平成31年度		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	3,000	1,500		1,000		500	地方創生推進交付金ほか

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	販路開拓を目指す町内の農産物生産者、食品加工事業者等		
事業の目的 (なんのために)	『食のるつぽ琴浦』による町産品の発信と販路開拓を進めることで琴浦町産品のブランド化を推進し、地域産業の競争力を高めます。		
事業の内容 (どうやって)	【新】〇ことうら商品販路開拓委託事業 2,000千円 民間への委託により、首都圏や関西圏等のバイヤーを琴浦町に招聘し、商談会を開催します。 実施時期 6月、11月（2回開催） バイヤー参集範囲 首都圏4社、関西圏2社、山陽圏2社 延べ8社（2回開催） * 1回あたりの参加バイヤー数・首都圏2社、関西圏1社、山陽圏1社 高級スーパー、ミドルクラススーパー、百貨店、食のセレクトショップ 町内参集範囲 琴浦町内の食品事業者、農林漁業者20社（者）程度 実施内容 タイムスケジュールによる1対1の商談会。バイヤーは1泊2日の日程で、1日目午後と2日目午前に商談会、現地視察の組み合わせにより実施します。		
	【新】〇首都圏での販路開拓拠点整備事業補助金 1,000千円 大山乳業が関東での営業所を開設するに至った実績を踏まえ、新たに関東圏に拠点を設け、販路拡大に取り組む事業者を支援します。		
前年度からの改善点等	大山乳業に委託した「ことうら商品販路開拓事業」は、計画どおり29年度（3年間）で終了します。大山乳業は、今後も関東圏での販路拡大が見込めることから、自社で関東営業所を開設されます。		
根拠法令等 規程の名称	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☐ 条例 ☐ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()		

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	ことうら商品の新規契約件数 5件（5年間累計）				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	—	0	1	1	3
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
ことうら商品の新規 契約件数	件	目標	1	1	1	1	3
		実績	6	14	8		
		達成率	600.0%	1400.0%	800.0%		

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度								
平成29年度	11,330	5,365		5,900		65		地方創生推進交付金
平成30年度	3,000	1,500		1,000		500		地方創生推進交付金
前年度増減	-8,330	-3,865		-4,900		435		

1 基本情報

事業番号	1396	事業名	ギンザケ養殖新産業創出戦略事業					事業区分	☐ 新規 ☒ 継続		
担当課	商工観光課			担当係	商工係						
総合計画	基本施策	地域資源を生かした豊かなまち				主要施策	安定した就労環境の整備と魅力あるしごとづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	2	コトウラで創る			地方創生 ②	基本テーマ	2	コトウラで創る		
	重点項目	1	自然の恵みからなる農林水産業の振興				重点項目	2	地元産業の発展と新たな展開		
	施策	2	がんばる農家等のチャレンジ支援				施策	1	琴浦ブランド化の推進と販路拡大		
予算区分	款	6	商工費		項	1	商工費		目	2	商工振興費
事業期間	開始	平成28年度			終了	平成30年度		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他		

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	5,000	2,500		2,000		500	地方創生推進交付金ほか

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町内飲食店等を営む者、町内で水産養殖業に取り組む者		
事業の目的 (なんのために)	町内で養殖が始まったギンザケ「とっとり琴浦グランサーモン」のブランド化を目指し、新規メニューの開発や販路拡大・PR事業に取り組みます。		
事業の内容 (どうやって)	○「とっとり琴浦グランサーモン」ブランド化推進事業委託料 3,000 千円 成魚の出荷が始まることを踏まえ、町内の飲食店や食品加工業者と連携し、サーモンを使用した新メニューや新商品の開発に取り組みます。開発した商品等を取り扱った地元でのキャンペーンや都市圏でのPR事業により、一年を通して新鮮でおいしいサーモンが食べられる町としてサーモンのブランド化を目指します。 ・ 地元でのサーモンキャンペーンの実施 2,000千円 ・ 都市圏でのPR事業の実施 1,000千円		
	【新】○海外への販路開拓を目的とした国際認証取得支援補助金 2,000 千円 鳥取林養魚場が取得を目指す「ASC養殖場認証」の支援をすることにより、国際基準の価値（ギンザケの養殖では日本初）を付加し、国内販売のみならず、海外への輸出に向けた“とっとり琴浦グランサーモン”の販路拡大を目指します。		
前年度からの改善点等			
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☐ 条例 ☐ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()		
規程の名称			

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	新たな特産品の開発件数 3件 (H31.3)		海外の新規契約件数 3件 (H31.3)		
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	—	0	新特産品 1件 海外契約 1件	新特産品 2件 海外契約 2件	—
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27 (実績)	28 (実績)	29 (現時点)	30	31
新たな特産品の開発 件数	件	目標		0	1	2	
		実績		0	10		
		達成率		0%	1000%		
海外の新規契約件数	件	目標		0	1	2	
		実績		0	0		
		達成率		0%	0%		
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度								
平成29年度	5,000	2,500		2,500				地域振興基金
平成30年度	5,000	2,500		2,000		500		地方創生推進交付金
前年度増減	0	0		-500		500		

1 基本情報

事業番号	1395	事業名	地方創生推進交付金事業（観光）				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	商工観光課			担当係	観光係				
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	ふるさとの魅力を誇り生き生きと輝くひとづくり			
地方 創生 ①	基本テーマ	3	コトウラで輝く		地方 創生 ②	基本テーマ	3	コトウラで輝く	
	重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興			重点項目	1	豊かな自然と文化を生かした観光振興	
	施策	2	観光振興による交流人口の増加			施策	3	広域観光の推進	
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	5,021	2,510		2,000		511	地方創生推進交付金ほか

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	一般観光客 (定住人口1名減 ⇒ 年間消費額124万円減 ⇒ 国内旅行者日帰り83人 ⇒ 外国人旅行者10人必要)		
事業の目的 (なんのために)	交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。		
事業の内容 (どうやって)	【新】○大山開山1300年祭トレッキング・ウォークコース活用事業 1,137 千円 H30年大山開山1300年祭を控え、県西部市町等と連携を図り、トレッキングコースの設定・整備を行います。 ・東大山古道を活用したトレッキング事業 1,000千円 9月中旬に倉吉市と合同で実施予定 ・大山周遊のデジタルスタンプラリー事業 137千円 大山滝、船上山をポイントに設定し、4月～12月に実施予定		
	○広域観光連携推進事業負担金（ふるさと広域連合） 3,884 千円 鳥取中部ふるさと広域連合が（一社）鳥取中部観光推進機構に対して委託等する事業経費を負担します。（5年計画の3年目） 主な実施内容 ・6エリアスタンプラリー ・海外及び国内向けの観光客誘致活動 ・着地型総合観光商品冊子作成 ・山陰デスティネーションキャンペーン観光商品の造成 ・外国語対応を含む情報発信 ・広域マップ、イベントチラシ等作成		
前年度からの改善点等	大山開山1300年祭の本祭として、県西部各市町や倉吉市等と連携しコース設定・整備等を行います。		
根拠法令等	☐ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☐ 条例 ☐ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし ☐ ()		
規程の名称			

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。（人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など）				
		指標	町観光入込客数 92万7千人 (H31 数値)		県中部観光入込客数 260万人 (H31 数値)	
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30 31
		指標	町：74万8千人 中部：220万人	町：78万6千人 中部：230万人	町：82万5千人 中部：240万人	町：86万6千人 中部：250万人 町：92万6千人 中部：260万人
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。						
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30 31

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度								
平成29年度	5,356	2,678		2,600		78		
平成30年度	5,021	2,510		2,000		511		地方創生推進交付金
前年度増減	-335	-168		-600		433		

1 基本情報

事業番号	913	事業名	基幹統計調査	事業区分	☐ 新規 ☒ 継続
担当課	商工観光課	担当係	商工係		
総合計画	基本施策	主要施策			
地方 創生 ①	基本テーマ			地方 創生 ②	基本テーマ
	重点項目				重点項目
	施策				施策
予算区分	款	2	総務費	項	5
事業期間	開始	平成16年度	終了	統計調査費	目
					1
				実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成29年度	1,398		1,397			1	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	各調査対象者、地区
事業の目的 (なんのために)	統計法に基づき、計画立案のための統計情報を的確に収集します。
事業の内容 (どうやって)	○実施予定調査 1,386 千円 平成30年住宅・土地統計調査 911 千円 ※人が居住する建物に関する実態、住宅等に居住する世帯に関する実態等の調査 平成30年工業統計調査 80 千円 漁業センサス 388 千円 学校基本調査 7 千円 ○統計調査員確保対策事業 10 千円 ○国勢調査に係る市町村委託費 2 千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	☒ 法令(義務) ☐ 法令(任意) ☐ 条例 ☐ 規則 ☐ 訓令・要綱 ☐ なし <input 258="" 51="" 602="" 617"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/>()</td></tr> <tr> <td>規程の名称</td><td>統計法</td></tr> </table> </div> <div data-bbox="/> 4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	指標						
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
	指標						
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30	31
		目標					
		実績					
		達成率					

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	801		781			20	632	
平成29年度	1,256		1,242			14		
平成30年度	1,398		1,397			1		
前年度増減	142		155			-13		